

路地百選推薦書【No. 195】

推薦者氏名：事務局

推薦する路地（のまち）の名称	鎌倉 琴弾小路
所在地	神奈川県鎌倉市小町

【推薦する理由（路地のよいところ）】

鶴岡八幡宮の参道である若宮大路の東側、大巧寺の裏側住宅地の中に、珊瑚樹やウバメガシの生け垣を持つ路地が、滑川を取り巻くように形成されている。滑川のほとりに黒塀を持った風情ある木造建物がたたずんでいる。

【写真添付】



琴弾橋とほとりの和風建築



本覚寺前の辻



珊瑚樹の生け垣



黒塀の和風建築



路地	面積	約	h a	路地の延長	約	m
のま ちの 概要	まち の成 り立 特色 等	源頼義（八幡太郎義家の父、頼朝の五代前）が相模守となり、「前九年の役」後、源氏の守り神である京都の「石清水八幡宮」を「由比郷鶴岡」に勧請した（現在、材木座にある「元八幡」(由比若宮)）。三方を山に囲まれ、南に海が広がる天然の要害として、後に鎌倉幕府が置かれた。鎌倉幕府滅亡後も鎌倉公方などがおかれ、その補佐関東管領である山之内上杉などが戦国時代まで続くことになる。山之内や扇ガ谷（おうぎがやつ）は鎌倉の地名として現在も残っている。		鎌倉は平地が狭く、平地を有効に活用するように狭い路地が縦横に回っているとともに、周囲の斜面地にも伸びている。鎌倉は太平洋戦争において京都・奈良と同様に空襲をほとんど受けなかったことから、神社仏閣などの古い建物とともにこれらの路地が多く残っている。		